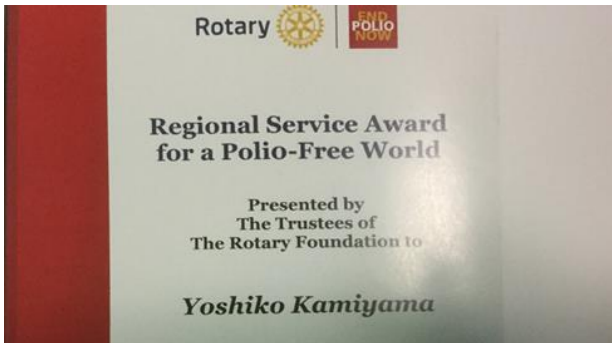


1. 第1回地区ロータリー財団委員会開催の件



5月18日に、筑西ダイヤモンドホールにおいて題記会議を開催しました。年度替わりを控え、中村GE、池田GN、保延次年度財団委員長に奉仕プロジェクト委員会から、佐川社会奉仕委員長の御出席を得て、下記事項について報告並びに審議を致しました。

- 1) 高橋年度地区補助金の報告書提出状況について
高橋信子（高橋年度地区補助金担当者）より、申請52クラブ中、本日現在報告書提出済クラブが41クラブ。残りクラブについても提出締切日（5月30日）までに提出される予定との報告がありました。
- 2) 中村年度地区補助金申請状況について
木村直行（中村年度地区補助金担当委員）より本日現在全55クラブ中既申請書提出クラブは、41クラブ。10連休を挟んだ影響もあり、10クラブがあらかじめ連絡を頂き対応を調整中。3クラブが申請断念に成りそうとの報告がありました。既申請書提出クラブの申請書に、不注意による記載ミスが散見され、訂正にガバナー事務所事務員並びに地区補助金担当委員に多くの負担が掛かって居り、佐川委員長にも実態を御認識頂くと共に是正に努めて頂くようお願い申し上げました。
- 3) 奉仕プロジェクトが強調したい取組みについて
財団委員会としては、「地区ガイドライン」の見直し時期に、時々GE及び社会奉仕委員長に御意見、御要望を出して下さる様お願いをしておりますが、当該時期には、余りご意見も無く、前年踏襲に近い状況に成って居ります。
中村年度では、保延財団総括委員長が、地区の戦略計画のリーダーもお務めに成る事から、各

クラブの中期計画策定との関連を予算措置に大きく関係して来る題記の件と連動させ、要望にお応え出来る

様に成る事を切望して居ります。

(注) 左記の写真は、写真以下の記事とは無関係です。
会議写真を撮影し忘れた為、「ポリオの無い世界の為の地域賞」を代わりに御紹介させて頂きました。

2. グローバル補助金の状況

5月中に動きがあった案件、（一部停滞して居る物も含まれます。）は下記の通りです。

No.	GG No.	相手	内容	担当	額(\$)
1	GG1981351	D.3292	透析器	下館	12,000
2	GG1988585	D.2820	奨学金	龍ヶ崎	15,000
3	GG1983572	D.9920	眼科	地区	1,000
4	GG1865732	D3350	医療品	石岡	10,000
5	GG1985546	D.3410	VTT	水戸西	15,000

- No.1は、TRFの審査に合格し、プロジェクト進行中。
No.2は、申請書の提出条件をすべて満たし、TRFへ提出済。
No.3は、総額=\$91,080のプロジェクト。DDFによる出資=9地区、現金出資=11クラブと言う小口出資の集積、全ての出資機関の承認完了し、TRFへ提出済。
No.4は、最終報告書がTRFに受理され完了。
No.5は、相手クラブとのMOU締結後、進展なし。
上記以外に申請を計画していた奨学金1件（つくば学園RC）は、申請要件を満たす事が出来ず、提出を断念致しました。
以上の結果、5月末現在、当地区の未配分DDF残高は、\$47,241.03と成る予定です。（財団室ニュース6月号P-8に依れば）、「DDF利用状況」で、高位に入り、各クラブの皆様方の御理解と御協力に、御礼申し上げる次第です。

上記表の相手側略号：D.3292=ネパール、D.9920=ニュージーランド、D.3350=タイ、D.3410=インドネシア

3. 野生株によるポリオ症例数

国	2019-1/1 ~ 5/22	2018	2017	2016
パキスタン	17	12	8	20
アフガニスタン	7	21	14	13
ナイジェリア	0	0	0	4
赤道ギニア	0	0	0	0
合計	24	33	22	37